

○事業目的

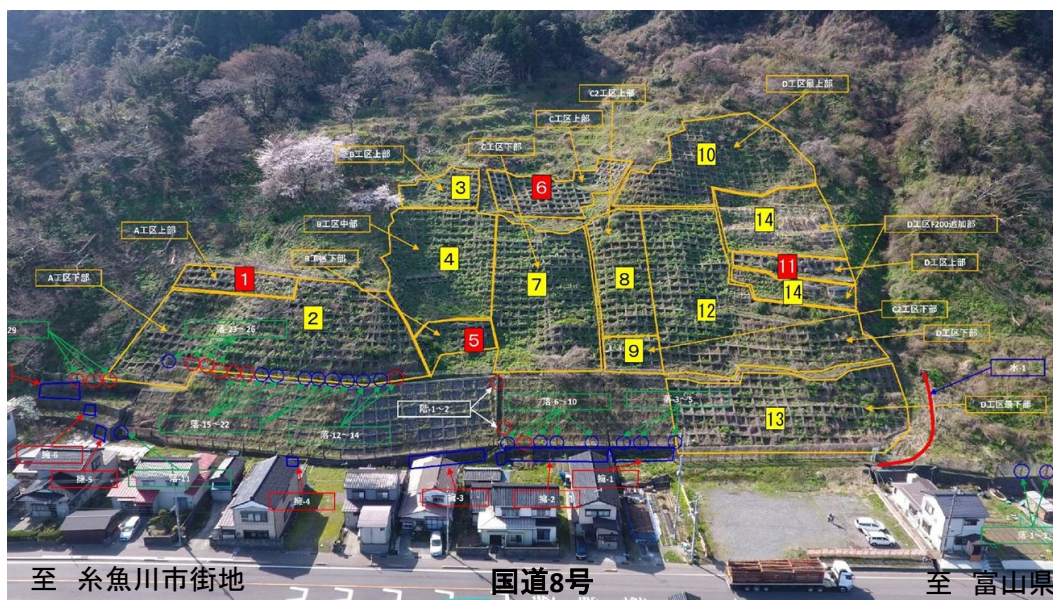
宮花町1区地区は、糸魚川市街地から西に約8kmの位置、1級河川青海川左岸に位置する急傾斜地です。斜面の下部には人家11戸が立地し、国道8号に面しているため、ひとたびがけ崩れが発生すると大きな被害になる恐れがあります。県では平成10年度から17年度にかけて、法枠工やアンカー工などの対策工事を実施しました。

施設整備から約20年後の定期点検の際に、法枠背後の土砂流出による空洞化や、アンカー工のゆるみなど、老朽化に伴う機能低下が確認されました。これを受けて、より詳細な調査点検を行ったのちに令和3年度から、地元地区の協力を得てメンテナンス事業に着手しました。（工事は令和5年度から着手）現在は、空洞を埋めるための吹付工ならびにアンカーの締め直し工を行っています。今後も早期事業完了を目指して着実に工事を実施していきます。

○事業概要

- 事業箇所：糸魚川市青海地内
- 事業内容：急傾斜地崩壊防止対策（法枠工、アンカー工）
- 事業期間：平成10年度～平成17年度
令和3年度～令和11年度（メンテナンス事業）

位置図



斜面全景（メンテナンス事業着手前）



メンテナンス工事完了後の法枠工の状態
(B-2ブロック)

(左上) 法枠背後の空洞化
(右上) 浮いたアンカーキャップ
(左下) 吹付工の様子